

了ト職長及役付職工ヲ督励シ彼等ノ行動ヲ  
着視シ若シ不穩ノ言動アリタル時ハ且場ヲ  
命ジ暫時停止知分ニ附シ(何等日給金額支付ス  
ル等)所謂善良職工ヨリテ置キナク其業  
セシメ其ノ状況ニ依リ十六日迄ハ外流キ其業ヲ  
休止シ十七日ノ日曜日ハ公休日トシテ十八日頃ヨリ

平常通り作業スル方針ナルモ、如シ

而シテ一方従業員職工知分ニ關シ小泉社長ノ  
語ニヨリ聞クニ元來尙工場ヨリ數十名ニ職首者ヲ  
出スコトハ情ヲ取テカヒサルミナラス且亦世間作ト  
シテモ余ノ好マレキ事ニアラスサウトテ従業員職工  
百六七十名中約六十名ハ職工ハ工傷受持(主位コト)  
ハ経来屢々相商措置置方ヲ願出ラ格クシ又其

ノ都度教養指導等ノ方法ヲ指示シ或ハ直接本  
人ニ戒飭ヲ與ヘシメ今日に至ルハモテナルヲ以テ是レ  
彼等ヲ復職セシムルコトハ休テハ正務使用ノ任ニ  
尚ルニ場受持員ノ諒解ヲ得サレハ私ハ單ハ独  
復職セシメ受持員ヲ御制シテ使役セシムルト  
云フコトハ實ニ至難ノ事柄ニシテ今一度ハ篤ト隔  
意ナキ受持員等ノ意見ヲ兼取シ態度ニ決  
スルカ最早受持員等ニシテ彼等ヲ再々配下  
シテ使役スル様ノコト有間敷ク確信スル鬼ニ  
南此ノ際彼等ノ要求スル解雇手書(日給五十日  
分位)ヲ給與シ一先解雇スルシ寧ロ私ハ望ムモノ  
デアリ云々

叙トノ状況ニシテ従業員者何ハ復職ヲ欲求シ得